



令和6年8月9日

各位

会社名 K L A S S 株式会社
代表者 代表取締役社長 頃安 雅樹
(コード 6233 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役管理本部長 曾谷 雅俊
(TEL 0791-62-1771)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の経済状況及び業績動向を踏まえ、令和5年11月15日に公表いたしました令和6年9月期（令和5年10月1日～令和6年9月30日）の通期連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 令和6年9月期通期連結業績予想の修正（令和5年10月1日～令和6年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) 令和5年11月15日公表	百万円 11,000	百万円 370	百万円 365	百万円 250	円 46.37
今回修正予想(B)	10,000	150	140	100	18.54
増減額(B-A)	△1,000	△220	△225	△150	－
増減率(%)	△9.1	△59.5	△61.6	△60.0	－
(ご参考)前期実績 (令和5年9月期)	9,888	314	283	102	18.98

2. 修正の理由

令和6年9月期第3四半期累計期間においては、住宅ローン金利上昇の懸念や建築資材価格の高止まりの影響等からの新設住宅着工戸数が低調に推移し、関連するプロフェッショナルセグメントのインテリア事業の売上高を押し下げる要因となりました。また、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（中小企業庁）申請件数並びに採択件数の減少が畳事業の売上に大きく影響いたしました。損益につきましては、畳製造装置や自動壁紙糊付機等利益率の高い機器売上が低迷したこと、前期に商品価格を改定した後の売上原価の上昇や、令和5年10月に実施した商号変更の関連費用、新型糊付機の金型製作費の発生等により、利益率が縮小いたしました。一方、インダストリーセグメントは、産業機

器事業が大企業の設備投資拡大の流れを受けて、主力の二次電池製造装置をはじめとした受注が好調で、またニュー・インダストリーセグメントも、自動車関連業界からの大型機器、消耗品の受注が好調で、ともに期初の想定を上回る業績になっております。

以上のような状況を考慮し、令和6年9月期通期の業績予想を修正いたします。

なお、持続的かつ安定的な配当を行う観点から、期末の配当金予想（10円）について修正の予定はございません

【業績予想に関する注意事項】

上記業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをお含みおきください。

以上